

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術の振興と発信		課(室)名	文化財課
	施策	文化財の保存・活用		電話番号	087-823-2714
	基本事業	文化財の調査、整備、管理		事業実施主体	市
	事務事業	史跡石清尾山古墳群保存・整備事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	国指定史跡石清尾山古墳群は積石塚として全国に知られているが、築造から長い年月を経て積石の崩れなど傷みが進行している。また、稲荷山地区にも既指定の積石塚と同等の価値を持つと考えられる積石塚が存在するものの、国史跡には指定されていない。常に良好な見守り環境を維持するため、除草・雑木伐採や説明板更新など維持管理に努め、将来的には保存整備計画を策定し活用を図るものとする。		
29年度概要	稲荷山1号墳 整理作業 稲荷山地区報告書刊行（史跡追加指定意見具申） 追加指定境界測量 調査整備会議 保存活用計画作成に係る基礎調査		
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	事務事業の類型


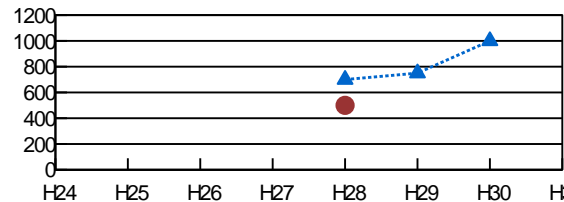
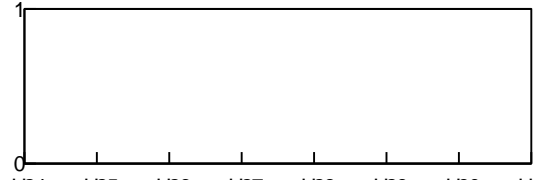
【事業の目的】

対象（何を）	石清尾山古墳群
意図（どのような状態にしたいか）	稲荷山地区に所在する未指定の積石塚の国史跡への追加指定を行う。また、既に国史跡に指定されている積石塚も構造を把握するために調査し、より適切に古墳を保存・活用する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
調査古墳数（累積）	箇所			2	0	2.5

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
見学者数（累積）	人	目標値			700	750	1,000
		実績値			500		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 現地公開当日が雨天のため、前年度実績から200名減の約50名の見学に留まったため、目標値の達成には至らなかった。 （目標達成度） 							（達成度） 71.4% 24点
成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
		目標値					
		実績値					
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） （目標達成度）							（達成度）

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	19,063	17,434	16,829	17,871
（事業費）	[円]	11,682	9,757	8,978	10,020
（職員人件費）	[円]	7,381	7,677	7,851	7,851

【評価】

評価ランク（A～D）	B	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	----------	--------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

稲荷山地区の国史跡追加指定にあたり、土地所有者等の同意を得るための協議を円滑に実施し、史跡追加指定を目標年度に達成することが課題。その後の事業運営も、優先度の高い事項に厳選して実施し、予算縮減に努める。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

平成 29年度に計画している稲荷山地区の国史跡追加指定の意見具申に伴い、関係機関等との協議を早急に行い、指定同意の取得を早期に実現する。